



# ブラケット 線のあかり (PK-12型)

## 取付説明書

保管用

取説No.HGW250GL-T3A1

お客様へ

お買い上げありがとうございます。

- ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときお読みください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

### 警告

- 布や紙など燃えやすいものをかぶせない  
火災のおそれがあります。



禁止

- 器具を改造したり部品交換をしない  
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



分解禁止

- 異常を感じた場合速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店にご相談ください。



必ず守る

### 注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換してください。



必ず守る

点検せず長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない  
守らないと、やけどの原因となることがあります



接触禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない

器具の真下にストーブなどを置かないでください。火災の原因となることがあります。



禁止

- 本体の取り外しは工事店・電器店に依頼する

本体の取り外しには資格が必要です。



必ず守る

## 使用上のご注意

- 電波の弱い場所(山間部・鉄筋建物など)では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
- 器具の近くでは赤外線リモコンが動作しないことがごくまれにあります。
- 冬場など周囲温度が低い場合は、明るくなるまで時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。

## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6か月に1回程度)に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色、破損の原因となります。

## 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ	点灯管
AC100V	50または60Hz専用	46W	40形蛍光灯 FL40SS	FG-4P

### ●点灯管の交換方法

- ①エンドキャップを外す。
- ②灯具固定ネジをゆるめ、灯具を引き出す。
- ③点灯管キャップを外す。
- ④点灯管を交換する。
- ⑤点灯管キャップをはめる。
- ⑥灯具固定ネジを持ち灯具をカバー内に収め灯具固定ネジでしっかり固定する。
- ⑦エンドキャップをはめる。



この紙は再生紙を使用しています。

Z342\_200802A

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

#### 警告

■ 器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に  
取り付けに不備があると、火災・感電・落下による  
けがのおそれがあります。

■ 交流100ボルト で使用する  
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

■ 接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって  
行う  
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

■ 使用地域の周波数以外のものを使用しない  
間違っていると、火災のおそれがあります。

■ 次のような場所には取り付けない  
指定場所以外に取り付けると、火災・感電・落下に  
よるけがのおそれがあります。



禁止

- ・ 不安定な場所
- ・ 天井面
- ・ 補強のない薄い場所  
(ベニヤ板や石膏ボードなど)
- ・ 逆さま取り付け

● この器具は防雨型・壁面取り付け専用器具です。

■ 電源線は端子台の差込み穴の奥まで  
確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

#### 注意

■ 温度の高くなるものの上に取り付けない  
ガス機器や排気筒の上に取り付けると、  
火災の原因となることがあります。

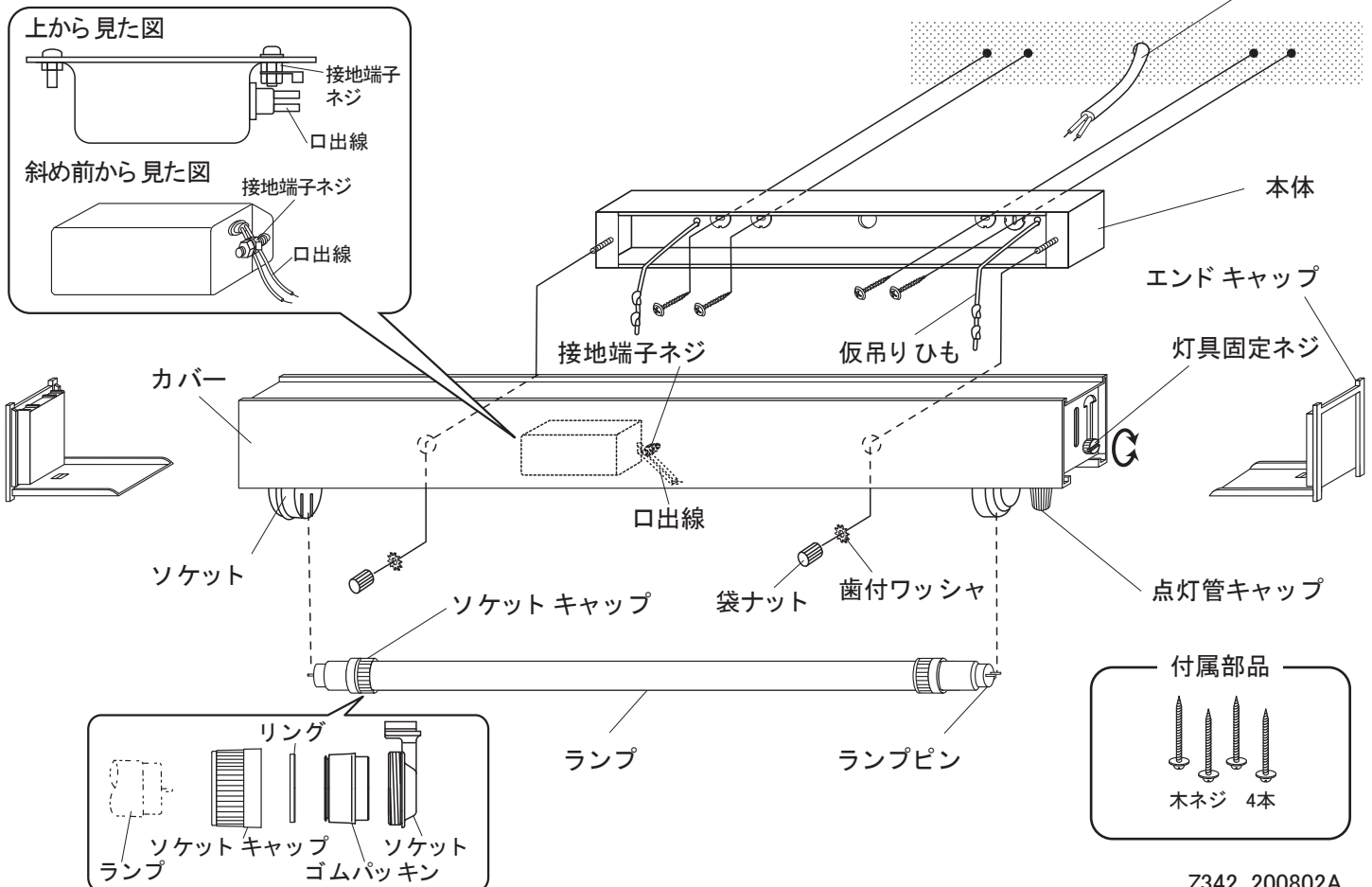
■ 調光器と組合わせて使用しない

調光機能付き壁スイッチなどの調光器と組合わせて使用  
すると、火災の原因となることがあります。

● 調光器の取り外しが必要です。

### 各部のなまえ

■ 器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。



# 照明器具を取り付ける

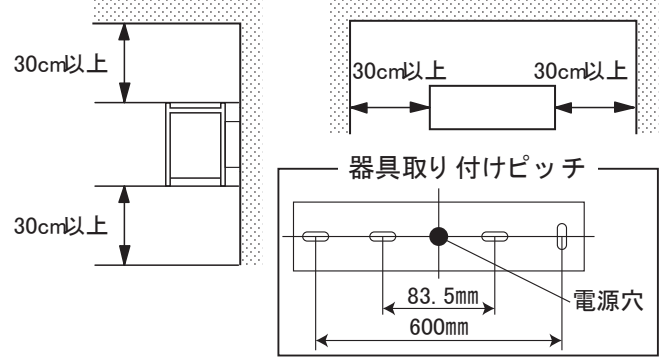
安全のため、電源を切ってから行ってください

## 1 壁面の補強材のある場所に付属の木ネジ4本で本体を取り付ける



**注意**

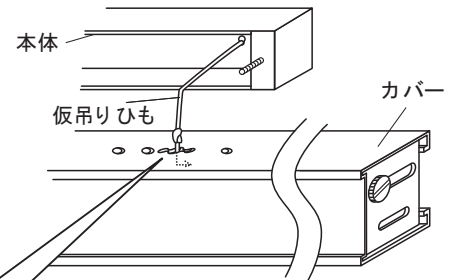
本体を確実に取り付ける  
取り付けが不完全な場合、  
落下によるけがの原因とな  
ることがあります。



## 2 電源線を接続する

口出線との接続はスリーブ等により確実にしない、防水テーピングを施してください。(内線規定125-7-9に準ずる) 接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。

パネルは電源線を接続前に仮吊りしてください。



## 3 袋ナット、歯付きワッシャ(各2個)でカバーを取り付ける

線カミがないことを確認してください。  
感電の原因となります。



**注意**

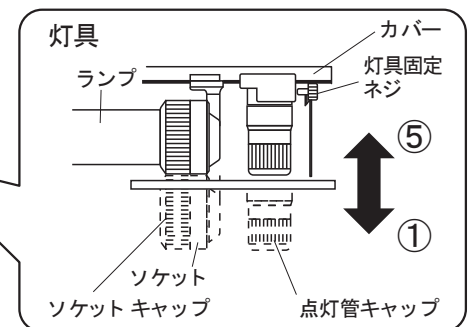
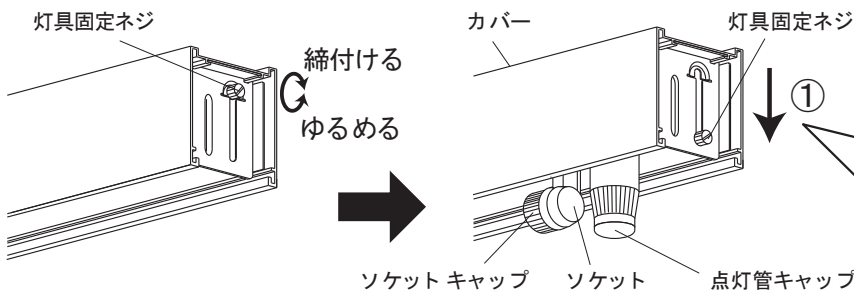
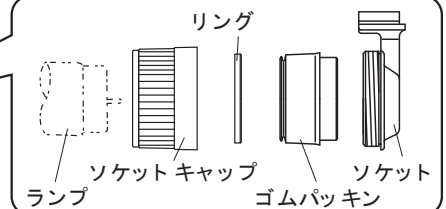
カバーを確実に取り付ける  
取り付けが不完全な場合、  
落下によるけがの原因とな  
ることがあります。



本体に取り付けられている仮吊りひもの、結び目と結び目の間をカバーの穴に引掛ける。カバーの内側から仮吊りひもを押えながらカバーの穴に確実に引掛ける。

## 4 ソケットにランプを取り付ける

- ① 灯具固定ネジをゆるめて灯具を引き出す。
- ② ソケットキャップを外す。
- ③ ランプにソケットキャップ(リング、ゴムパッキン付)を通す。
- ④ ランプピンをソケットの溝(2カ所)に押し入れる。
- ⑤ ソケットにソケットキャップを締付ける。
- ⑥ 灯具固定ネジを持ち、灯具をカバー内に収め、ドライバー等を使い灯具固定ネジを確実に締めつける。

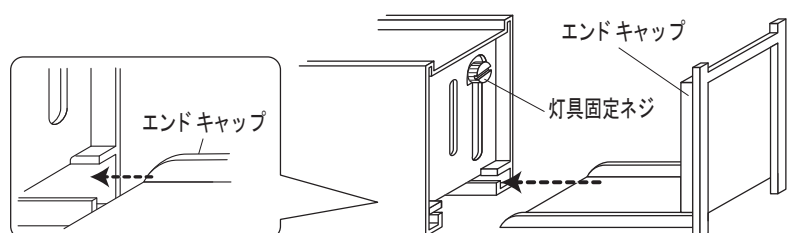


## 5 エンドキャップを取り付ける



**注意**

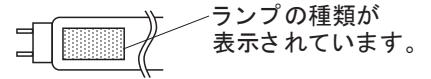
エンドキャップを  
確実に取り付ける  
取り付けが不完全な場合、  
落下によるけがの原因と  
なることがあります。



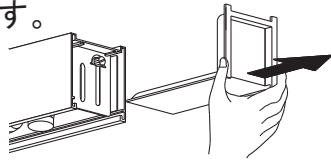
# ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

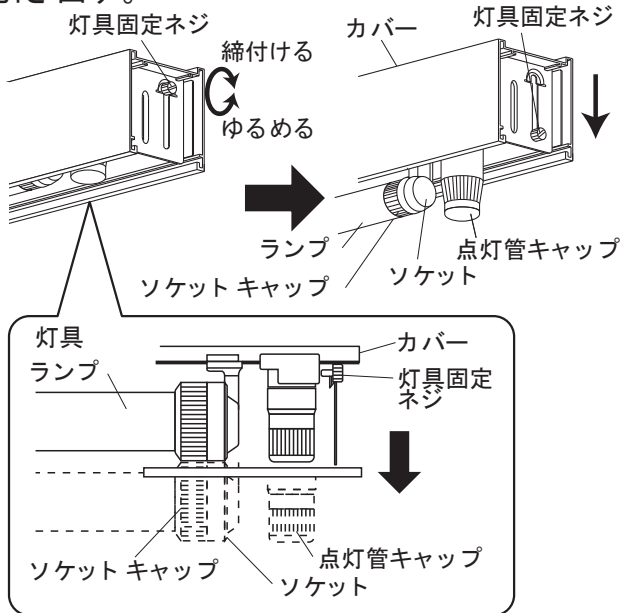
- ランプの明るさが低下したり、点滅を繰り返したりするようになると寿命です。ナショナルパルク蛍光灯をお買い求めください。
- 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



## 1 エンドキャップを外す。

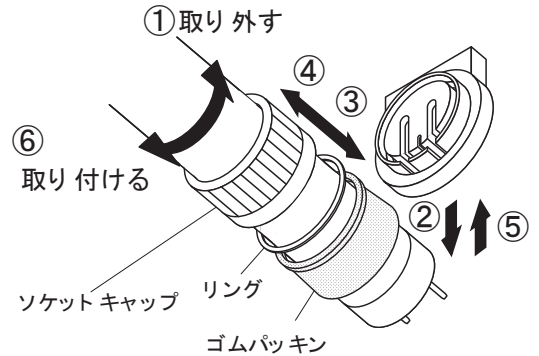


## 2 灯具固定ネジ(2個)をゆるめ灯具を引き出す。



## 3 ランプを交換する。

- ①ソケットキャップ(リング、ゴムパッキン付き)をゆるめずらす。
- ②ランプピンをソケットの溝(2カ所)から引き下げて取り外す。
- ③ソケットキャップ、リング、ゴムパッキンを外してランプを交換する。
- ④ランプにソケットキャップ(リング、ゴムパッキン付き)を通す。
- ⑤ランプピンをソケットの溝(2カ所)に押し入れる。
- ⑥ソケットキャップをソケットにしっかりと締付ける。




## 4 灯具固定ネジを持ち、灯具をカバー内に収め、ドライバー等で灯具固定ネジ(2個)を確実に締めつける。

## 5 エンドキャップをはめる。

### ● <照明器具> 安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

安全点検項目	点検結果 (該当には○)					処置手順
	/	/	/	/	/	
 <p>このような症状はありませんか</p>	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。					○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。					
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。					
	4. こげくさい臭いがする。					
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。					
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。					
	1. 購入後、10年以上経過している。					○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。					
	3. カバーなどに変色・変形がある。					
	4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。					
	5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。					

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

取説コード

Z342

200802A\_1009